|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 資料番号公募要領様式　第１号申請時提出書類一覧　兼　チェックシート | **提　出　書　類** | 市町村チェック欄 | 民間等チェック欄 |
|  | 「公募要領様式　第１号　申請時提出書類等一覧兼チェックシート」（この一覧）は、印刷し提出書類のチェック等に使用したのち、目次として資料番号1の前に添付すること。 | 　 | 　 |
| **申請書、計画書等（指定書式）** |
| 1 | 交付規程様式第１　交付申請書（ワード形式） | 　 | 　 |
| 2 | 公募要領様式第２　交付申請書別紙１ 実施計画書 （エクセル形式） | 　 | 　 |
| 3 | 公募要領様式第３　交付申請書別紙２　経費内訳 （エクセル形式） | 　 | 　 |
| 4 | 公募要領様式　第４号　申請者構想等説明書（ワード形式）※「構想有」の場合は、構想に関する資料の該当部分を添付すること。 | 　 | 　 |
| 5 | 公募要領様式　第５号　市町村の構想等に基づく申請であることの確認書（ワード形式） | 　 | 　 |
| 6 | 公募要領様式　第６号　事業収支計画書（ワード形式） | 　 | 　 |
| 7 | ハード対策事業計算ファイル（エクセル形式）環境省「地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック＜補助事業申請用＞」http://www.env.go.jp/earth/ondanka/biz\_local/gbhojo.html　にて、該当する設備のファイルをダウンロードの上、CO2削減量を算出すること。※「設備利用率」欄に、年間設備利用率の設定根拠（想定年間発電量、算出式等を記載すること。※想定再生可能エネルギー利用量（想定年間発電量等）の算出根拠を添付すること。 | 　 | 　 |
| 8 | 債権者登録申請書福島県「債権者登録について」https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/55015a/saikensya.html　にて申請書（エクセル）をダウンロードして使用すること。 | 　 | 　 |
| **添付書類（自由書式）** |
| 9 | 補助事業全体のシステムフロー図※再生可能エネルギーの自家消費に係るフローが分かるものであること。※蓄電システム、充放電設備等を導入する場合は、再エネの変動調整機能として活用していることが分かるものであること。※補助対象の部分と補助対象外の設備が分かるものであること。 | 　 | 　 |
| 10 | 事業スケジュール（予定）※事業開始（契約・発注）予定日、着工予定日、検収予定日、支払い予定日、系統連係のスケジュール、発電・熱利用開始予定日等が分かるものであること。 |  |  |
| 11 | 事業の実施場所の地図・図面等（写し可）（事業実施場所、土地の利用状況、周辺建築物との位置関係等がわかる図面や写真、地図等） | 　 | 　 |
| 12 | 事業を行う場所の登記簿謄本（土地及び建物、写し可） | 　 | 　 |
| 13 | 事業を行う場所の確保状況を確認できる書類（利用許可書の写し等）※申請者以外が所有・管理する施設や土地等に設備導入する場合に、事業実施にあたって所有者や権利者等との調整が必要な場合に提出すること。 | 　 | 　 |
| 14 | 設備の設計図・配置図・仕様書・カタログ等 |  |  |
| 15 | 見積書 |  |  |
| 16 | 事業実施に必要な許認可書、届出書等（写し）※申請後に取得する予定の許認可、今後行う予定の届出については、一覧にして提出すること。 |  |  |
| 17 | 令和４年度の電気使用量・電気料金や各種燃料使用量・燃料費が分かる資料※導入先が新築等で実績が無い場合は、想定するエネルギー使用量・想定する費用（算出根拠含む）を資料として添付すること。 |  |  |
| 18 | その他の参考資料 |  |  |
| **申請者に関する書類（自由書式）** |
| 19 | 代表事業者の事業概要（パンフレット等） |  |  |
| 20 | 代表事業者の定款又は寄付行為 |  |  |
| 21 | 代表事業者の経理状況説明書（直近2ヵ年度分の貸借対照表及び損益計算書） |  |  |
| 22 | 代表事業者の申請年度の予算書（表紙及び当該予算についての項のコピー） |  |  |
| 23 | 共同事業者の事業概要（パンフレット等） |  |  |
| 24 | 共同事業者の定款又は寄付行為 |  |  |
| 25 | 共同事業者の経理状況説明書（直近二ヵ年度分の貸借対照表及び損益計算書） |  |  |
| **その他** |
| 26 | 上記の全ての資料の電子データを保存したCD-R若しくはDVD-R |  |  |
| 副本 | **４部**（資料番号1～25） | 　 | 　 |

※　添付をしたものはチェック欄に「○」、不要なものについては斜線「／」を入れること。

|  |
| --- |
| **申請内容について** |
| １ | FIT（Feed-in-Tariff）、FIP（Feed-in-Premium）制度による売電を行わない事業である。 | 　 |
| ２ | 財産処分制限期間を経過するまでの間、補助対象設備により取得した温室効果ガス排出削減効果について、Ｊ－クレジットへの登録を行わない事業である。 | 　 |

※　該当する場合にチェック欄に「○」を入れること。

福島県自家消費型再生可能エネルギー導入支援事業（脱炭素×復興まちづくり推進事業）補助金

公募要領様式　第４号

**申請者構想等説明書**

※ 下表１及び２は申請者が記入のこと。

|  |
| --- |
| **１　申請者情報** |
| 1. 事業名
 |  |
| 1. 事業者名
 |  |
| 1. 担当者

職、氏名、連絡先 |  |
| 1. 事業実施場所
 |  |
| **２　申請者の構想等の概要** |
| 1. 構想等の名称

・予定の場合は仮称を記載すること。 |  |
| 1. 構想等の作成年

・有の場合は、該当部分について、申請書に添付すること。・無の場合は、令和７年度までに策定予定であること。 | 有 | 作成年度 | 実施期間 |
|  | ～ |
| 無 | 作成予定年度 | 実施期間（予定） |
|  | ～ |
| 1. 構想等の概要

・目標、取組内容、スケジュール等を、具体的な数値を用いて記載すること。 |  |
| 1. 申請事業の構想等への効果

・構想等の目標と取組を具体的に示しながら、申請事業が構想の達成にもたらす効果を明確且つ定量的に記載すること。 |  |

福島県自家消費型再生可能エネルギー導入支援事業（脱炭素×復興まちづくり推進事業）補助金

公募要領様式　第５号

**市町村の構想等に基づく申請であることの確認書**

※下表１～３については、申請者が記入のこと。

|  |
| --- |
| **１　申請者情報** |
| 1. 事業名
 |  |
| 1. 事業者名
 |  |
| 1. 担当者

職、氏名、連絡先 |  |
| 1. 事業実施場所
 |  |
| **２　市町村の構想等の概要** |
| 1. 構想等の有無

※無の場合は、令和７年度までに策定予定であること。 | 有 | 構想等名称 |  |
| 無 | 作成予定・有 | 作成予定年度： |
| **３　市町村への確認状況（議事概要）** |
| 1. 市町村　担当部署
 |  |
| 1. 市町村　担当者

職、氏名、連絡先 |  |
| 1. 市町村への説明日時
 |  |
| 1. 協議の概要
 |  |
| 1. 具体的記述部分（構想等に係る章や頁等を記載）
 |  |

上記の事項について、事実と相違ないことを確認しました。

令和　　年　　月　　日

市町村名

市町村長　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

福島県自家消費型再生可能エネルギー導入支援事業（脱炭素×復興まちづくり推進事業）補助金

公募要領様式　第６号

事業収支計画書

**事業収支計画書**

|  |
| --- |
| **１　申請者情報** |
| 1. 事業名
 |  |
| 1. 事業者名
 |  |
| 1. 担当者

職、氏名、連絡先 |  |
| 1. 事業実施場所
 |  |
| **２　事業期間・事業費** |
| 1. 事業実施期間
 | 交付決定日の日　　　～　　　令和　　年　　月　　日 |
| 1. 総事業費
 | 円（税込） | （うち補助対象経費：円） |
| 1. 補助金申請額
 | 円　　　　 |  |
| **３　主な導入設備**（補助対象設備以外も含めて、事業で使用する主たる設備等を記載した上で、補助対象設備を明示すること）※（図による説明を行うことも可能） |
|  |
| **４　事業の実施体制**（本補助事業の代表事業者及び共同実施者だけでなく、本事業に関係する主たるステークホルダー（金融機関等も含む）を、フロー図等も用いつつ、わかりやすく、具体的に示すこと） |
| ※契約先、発注先については、具体の個社名の記載不要 |

**予算書**

公募要領様式　第６号

事業収支計画書

１　収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 予算額 | 調達先等 |
| 自己資金 | 円 |  |
| 借 入 金 | 円 |  |
| そ の 他 | 円 |  |
| 県補助金 | 円 |  |
| 合　　計 | 円 |  |

２　支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 費　　目 | 総事業費 | 補助対象経費 | 補助率 | 補助額 |
|  | 円 | 円 |  | 円 |
|  | 円 | 円 |  | 円 |
|  | 円 | 円 |  | 円 |
| 消費税及び地方消費税 | 円 | 円 |  | 円 |
| 合　計 | 円 | 円 |  | 円 |

※交付申請書別紙２の数値と一致させること。

※補助率の異なる設備については、費目を分けて記載すること（例：設備費（再エネ設備）、設備費（ガスコジェネ））。

○設備毎の耐用年数及びCO2削減量（必要に応じて欄を追加すること。）

公募要領様式　第６号

事業収支計画書

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①再エネ設備種別　※１ | ②導入費用（円） | ③耐用年数※２（年） | ④単年度CO2削減量※３（t-CO2/年） | ⑤総CO2削減量（③×④）（t-CO2） | ②÷⑤（円/t-CO2） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 合計(A) |  |  | 合計(B) |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **総計：CO2削減量あたりの導入費用［合計（A）÷合計（B）］（円/t-CO2）** |  |

※１　附帯設備については、主な設備に含めて導入費用や削減量を記載すること。

※２　耐用年数は、業種等に応じた法定耐用年数を記載した上で、下記に「固定資産の耐用年数等に関する省令（昭和二十六年大蔵省令第五十号）別表第二　機械及び装置の耐用年数表」において該当する設備の種類と細目を記載すること。

※３　ハード対策事業計算ファイル（提出資料７）の数値を転記すること。

機械及び装置の耐用年数表における設備の種類と細目

|  |  |
| --- | --- |
| 設備の種類 | 細目 |
|  |  |

○ランニングコスト（単位：千円）

公募要領様式　第６号

事業収支計画書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 初年度 | 2年目 | 3年目 | 4年目 | 5年目 | 6年目 | 7年目 | 8年目 | 9年目 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 10年目 | 11年目 | 12年目 | 13年目 | 14年目 | 15年目 | 16年目 | 17年目 | 18年目 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※１　記載年数は、導入設備のうち、法定耐用年数が最も長い設備を基準に記載すること。

※２　設備の運用に必要な経費について記載すること。

例）租税（固定資産税等）、保守管理費、点検費、修繕費、保険料、通信費

※３　保守管理費、修繕費等については、設備毎に記載すること。（例：太陽光発電設備保守管理費、地中熱利用設備保守管理費、太陽光発電設備修繕費（PCS交換））

○エネルギー収支計画（単年度）

公募要領様式　第６号

事業収支計画書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 単位 | 年間使用量（数値） | 熱換算値 | 熱量（GJ） |
| 年間エネルギー使用量（令和４年度実績値）※１、２ | 電気（購入分） | 千kWh |  | 8.64 GJ/千kWh |  |
| 都市ガス | 千㎥ |  | 38.4GJ/千㎥ |  |
| ガソリン | kℓ |  | 34.4 GJ/kℓ |  |
| 軽油 | kℓ |  | 38.0 GJ/kℓ |  |
| 灯油 | kℓ |  | 36.5 GJ/kℓ |  |
| LPG | t |  | 50.1 GJ/t |  |
| **※** |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| **合計（Ａ）** |  |
| 再生可能エネルギー自家消費量（令和４年度実績値） | 電気 | 千kWh |  | 8.64 GJ/千kWh |  |
| 熱 | GJ |  | － |  |
| **合計（Ｂ）** |  |
| **↓** |
| 再生可能エネルギー利用量（令和６年度見込） | 電気 | 千kWh |  | 8.64 GJ/千kWh |  |
| 熱 | GJ |  | － |  |
| **合計（Ｃ）** |  |

※　項目に記載の無いエネルギー利用がある場合は、「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則」を参照の上、使用量、熱量について記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 合計（Ｃ）÷（合計（Ａ）＋合計（B））×１００ | ％ | （将来の再エネ自家消費率） |

○事業収支計画（円）

公募要領様式　第６号

事業収支計画書

計算基礎単価

電気代（１kWhあたり単価）：　　　円

熱利用（１GJあたり単価）：　　　円

※電気代単価については、現在の契約額（新築等の場合で未契約の場合は契約見込額）を用いること。

熱利用単価については、燃料の購入単価等（新築等の場合で未購入の場合は購入見込額等）から、１GJ

当たりの単価を算出すること。

※上記単価×想定される再エネ利用量の合計が電気代等削減額となる。

※上記単価及び電気代等削減額の算出根拠が分かる資料を添付すること。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 初年度 | 2年目 | 3年目 | 4年目 | 5年目 | 6年目 | 7年目 | 8年目 | 9年目 |
| Ａ | 電気代等削減額 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｂ | 減価償却 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｃ | ランニングコスト |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 損益累計（A-B-C） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 10年目 | 11年目 | 12年目 | 13年目 | 14年目 | 15年目 | 16年目 | 17年目 | 18年目 |
| Ａ | 電気代等削減額 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｂ | 減価償却 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｃ | ランニングコスト |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 損益累計（A-B-C） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※　記載年数は、導入設備のうち、法定耐用年数が最も長い設備を基準に記載すること。

公募要領様式　第７号

実績報告時提出書類一覧　兼　チェックシート

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 資料番号 | **提　出　書　類** | チェック欄 |
|  | 「公募要領様式　第７号　実績時提出書類等一覧兼チェックシート」（この一覧）は、印刷し提出書類のチェック等に使用したのち、目次として資料番号1の前に添付すること。 | 　 |
| **完了実績報告書等（指定書式）** |
| 1 | 交付規程様式第13　完了実績報告書（ワード形式） | 　 |
| 2 | 交付規程様式第13　完了実績報告書別紙１ 事業実施結果書（ワード形式） | 　 |
| 3 | 交付規程様式第13　完了実績報告書別紙2　収支決算書（ワード形式） | 　 |
| 4 | 公募要領様式第8　完了実績報告書別紙3　経費内訳（実績報告用）（エクセル形式） | 　 |
| 5 | 交付規程様式第11　取得財産等管理台帳 |  |
| 6 | 公募要領様式　第９号　決算書 |  |
| **添付書類（自由書式）** |
| 7 | 事業スケジュール（実績） |  |
| 8 | 見積書・相見積書※補助対象設備に係る契約・発注先については、**交付決定日以降に、競争入札若しくは３者以上による相見積により決定**すること。 |  |
| 9 | 工事の発注書、契約書等（写し） |  |
| 10 | 請求書（写し）※請負業者から受領した補助事業者宛て請求書 | 　 |
| 11 | 支払を証する書類（写し）※日付（領収日）、金額、内容、宛名、発行者等が確認できる振込関係書類等 | 　 |
| 12 | 土地の確保が確認できる書類※土地賃貸契約書等 | 　 |
| 13 | 事業実施に必要な許認可等、届出書等（写し）※事業実施のために取得したすべての許認可、届出等を対象とする | 　 |
| 14 | 完成図面※設備の配置レイアウト等が把握できる書類 | 　 |
| 15 | 系統との連系状況が確認できる書類（電力受給契約確認書、電力受給契約書等）（写し） |  |
| 16 | 工事の実施状況写真（着工前、施行中、完了後）※全景のほか、工程ごとに３枚程度添付し、それぞれの撮影日を表記すること |  |
| 17 | その他の必要と認めるもの |  |
| **その他** |
| 18 | 上記の全ての資料の電子データを保存したCD-R もしくは DVD-R |  |

公募要領様式　第９号

決算書

**決算書**

１　収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 決算額 | 調達先等 |
| 自己資金 | 円 |  |
| 借 入 金 | 円 |  |
| そ の 他 | 円 |  |
| 県補助金 | 円 |  |
| 合　　計 | 円 |  |

２　支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 費　　目 | 総事業費 | 補助対象経費 | 補助率 | 補助額 |
|  | 円 | 円 |  | 円 |
|  | 円 | 円 |  | 円 |
|  | 円 | 円 |  | 円 |
| 消費税及び地方消費税 | 円 | 円 |  | 円 |
| 合　計 | 円 | 円 |  | 円 |

※完了実績報告書別紙３の数値と一致させること。

※補助率の異なる設備については、費目を分けて記載すること（例：設備費（再エネ設備）、設備費（ガスコジェネ））。

○設備毎の耐用年数及びCO2削減量（必要に応じて欄を追加すること。）

公募要領様式　第９号

決算書

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①再エネ設備種別※１ | ②導入費用（円） | ③耐用年数（年）　※２ | ④単年度CO2削減量※３（t-CO2/年） | ⑤総CO2削減量（③×④）（t-CO2） | ②÷⑤（円/t-CO2） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 合計(A) |  |  | 合計(B) |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **総計：CO2削減量あたりの導入費用［合計（A）÷合計（B）］（円/t-CO2）** |  |

※１　附帯設備については、主な設備に含めて導入費用や削減量を記載すること。

※２　耐用年数は、業種等に応じた法定耐用年数を記載した上で、下記に「固定資産の耐用年数等に関する省令（昭和二十六年大蔵省令第五十号）別表第二　機械及び装置の耐用年数表」において該当する設備の種類と細目を記載すること。

※３　ハード対策事業計算ファイル（提出資料７）の数値を転記すること。

機械及び装置の耐用年数表における設備の種類と細目

|  |  |
| --- | --- |
| 設備の種類 | 細目 |
|  |  |

※　「公募要領様式　第６号」から変更のあった箇所については、朱書下線とすること。

○ランニングコスト（単位：千円）

公募要領様式　第９号

決算書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 初年度 | 2年目 | 3年目 | 4年目 | 5年目 | 6年目 | 7年目 | 8年目 | 9年目 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 10年目 | 11年目 | 12年目 | 13年目 | 14年目 | 15年目 | 16年目 | 17年目 | 18年目 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※１　記載年数は、導入設備のうち、法定耐用年数が最も長い設備を基準に記載すること。

※２　設備の運用に必要な経費について記載すること。

　　　例）租税（固定資産税等）、保守管理費、点検費、修繕費、保険料、通信費

※３　保守管理費、修繕費等については、設備毎に記載すること。（例：太陽光発電設備保守管理費、地中熱利用設備保守管理費、太陽光発電設備修繕費（PCS交換））

※　「公募要領様式　第６号」から変更のあった箇所については、朱書下線とすること。

○エネルギー収支計画（単年度）

公募要領様式　第９号

決算書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 単位 | 年間使用量（数値） | 熱換算値 | 熱量（GJ） |
| 年間エネルギー使用量（令和４年度実績値） | 電気（購入分） | 千kWh |  | 8.64 GJ/千kWh |  |
| 都市ガス | 千㎥ |  | 38.4GJ/千㎥ |  |
| ガソリン | kℓ |  | 33.4 GJ/kℓ |  |
| 軽油 | kℓ |  | 38.0 GJ/kℓ |  |
| 灯油 | kℓ |  | 36.5 GJ/kℓ |  |
| LPG | t |  | 50.1 GJ/t |  |
| **※** |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| **合計（Ａ）** |  |
| 再生可能エネルギー自家消費量（令和４年度実績値） | 電気 | 千kWh |  | 8.64 GJ/千kWh |  |
| 熱 | GJ |  | － |  |
| **合計（Ｂ）** |  |
| **↓** |
| 再生可能エネルギー利用量（令和６年度見込） | 電気 | 千kWh |  | 8.64 GJ/千kWh |  |
| 熱 | GJ |  | － |  |
| **合計（Ｃ）** |  |

※　項目に記載の無いエネルギー利用がある場合は、「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則」を参照の上、使用量、熱量について記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 合計（Ｃ）÷（合計（Ａ）＋合計（B））×１００ | ％ | （将来の再エネ自家消費率） |

※　「公募要領様式　第６号」から変更のあった箇所については、朱書下線とすること。

○事業収支計画（円）

公募要領様式　第９号

決算書

計算基礎単価

電気代（１kWhあたり単価）：　　　円

熱利用（１GJあたり単価）：　　　円

※電気代単価については、現在の契約額（新築等の場合で未契約の場合は契約見込額）を用いること。

熱利用単価については、燃料の購入単価等（新築等の場合で未購入の場合は購入見込額等）から、１GJ

当たりの単価を算出すること。

※上記単価×想定される再エネ利用量の合計が電気代等削減額となる。

※上記単価及び電気代等削減額の算出根拠が分かる資料を添付すること。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 初年度 | 2年目 | 3年目 | 4年目 | 5年目 | 6年目 | 7年目 | 8年目 | 9年目 |
| Ａ | 電気代等削減額 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｂ | 減価償却 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｃ | ランニングコスト |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 損益累計（A-B-C） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 10年目 | 11年目 | 12年目 | 13年目 | 14年目 | 15年目 | 16年目 | 17年目 | 18年目 |
| Ａ | 電気代等削減額 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｂ | 減価償却 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| Ｃ | ランニングコスト |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 損益累計（A-B-C） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※　記載年数は、導入設備のうち、法定耐用年数が最も長い設備を基準に記載すること。

※　「公募要領様式　第６号」から変更のあった箇所については、朱書下線とすること。